

氏 名	シュウ タン 周 丹	専 攻	社会学（民俗学）
		指導教授	島村恭則
研究領域	世界民俗史		
研究題目	生きられた経験にもとづく水平的対話： 対覇権視座から見る世界民俗学知識体系の分析		
所属学会	日本民俗学会、現代民俗学会、アメリカ民俗学会、中国民俗学会		
学 歴 (学部入学から)	2011～2015 中国・安徽農業大学人文社科学部 2015～2018 中国・上海大学大学院文学研究科博士課程前期課程 2022～2025 関西学院大学大学院社会学研究科博士課程後期課程		
教 歴 担当授業科目	なし		
研 究 業 績			
著書、論文、翻訳、研究報告等題 名	発 表 年 月	掲載誌または発表場所	備 考
「Folk-Lore」の発生と展開—19世紀イングランド民俗学についての学問史的考察	2025.03	『現代民俗学研究』	
Why Women Cannot Enter Mount Ōmine: the Rationality and Counter-Hegemonic Characteristics of Vernacular in the Community	2024.11	アメリカ民俗学会年会	
エストニア民俗学の歴史と現在	2024.11	『関西学院大学社会学紀要』	
日本民俗学と“vernacular” —同時代的学史記述の試み—	2024.6	中国『民俗研究』	島村恭則著、周丹訳
現代民俗学入門	2024.3	創元社	編集者は島村恭則、「昔話」の担当は周丹
女人禁制をめぐる「二元対立のケガレ」と「コミュニティ優先」——鈴木正崇『女人禁制の人類学——相撲・穢れ・ジェンダー』から考える——	2024.3	『KG 社会学批評』	

<p>イングランド民俗学科の歴史—— John Widdowson へのインタビュー を中心に</p>	<p>2023.11</p>	<p>日本民俗学会年会</p>	<p>島村恭則著, 周 丹訳</p>
<p>ヘルマン・バウジンガーと日本民俗 学</p>	<p>2022.7</p>	<p>中国『遺産』</p>	
<p>Effective Categorization : "Fear" of "Medical Personnel" at the Centre of the Covid-19 Vortex</p>	<p>2022.5</p>	<p>イギリス民俗学会年会</p>	